

埼玉の真ん中から
「元気」を発信するまち



東松山市

Delivering vigor from the center of Saitama
Higashimatsuyama City

埼玉の真ん中から「元気」を発信するまち 東松山市 市制施行60周年記念誌

埼玉の真ん中から
「元気」を発信するまち

東松山市

市制施行60周年記念誌

Delivering vigor from the center of Saitama
Higashimatsuyama City

平成26(2014)年7月

〒355-8601 埼玉県東松山市松葉町1-1-58
TEL 0493-23-2221(代表) FAX 0493-24-6123(代表)
<http://www.city.higashimatsuyama.lg.jp/>
編集: 東松山市秘書室広報広聴課

Published by Higashimatsuyama City/July 2014

1-1-58 Matsubacho, Higashimatsuyama City, Saitama, Japan
355-8601
Tel: +81-493-23-2221 Fax: +81-493-24-6123



埼玉県
東松山市
市制施行
60周年記念誌



東松山市

CONTENTS

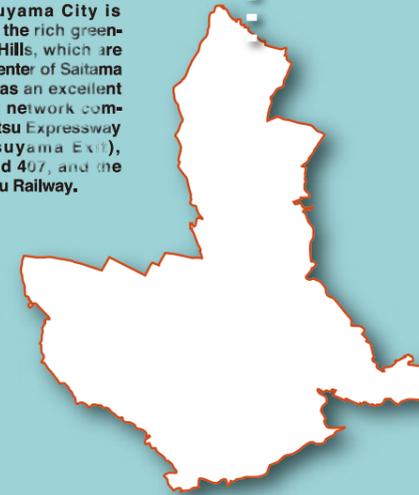
ごあいさつ	1
東松山60年目の風景	2
いのちを育む源	2
心地よく生活する舞台	4
笑顔と元気が輝く場所	6
東松山の軌跡	8
昔があって今がある 東松山の源流をたどる	8
60年のあゆみ	12
東松山パワー	14
【Interview】書道ガールズたちの熱き想い	14
東松山が生んだアルピニスト	15
地域力×市民力=まちづくり	16
東松山の一年 心踊るイベント	18
東松山のまちづくり	20
【子育て・教育】未来を育む地域づくり	20
【環境】地球にやさしい地域づくり	22
【健康・福祉】支えあう地域づくり	24
【防災・防犯・交通】危機に強い地域づくり	26
【都市基盤】快適な地域づくり	28
【生涯学習・地域交流】自己実現できる地域づくり	30
【経済・観光】活力ある地域づくり	32
議会・行政	34
地場産品	36
Higashimatsuyama MAP	37

埼玉県
Saitama Prefecture



東松山市は埼玉県のほぼ中央に位置する、比企丘陵の豊かな緑に囲まれたまちです。市内には関越自動車道東松山インターチェンジをはじめ、国道254号や407号、東武東上線などが通っており、交通アクセスにも恵まれています。

Higashimatsuyama City is surrounded by the rich greenery of the Hiki Hills, which are located in the center of Saitama Prefecture. It has an excellent transportation network comprising Kan-Etsu Expressway (Higashimatsuyama Exit), Routes 254 and 407, and the Tojo line of Tobu Railway.



ACCESS

車の場合 関越自動車道練馬インターチェンジから東松山インターチェンジまで約25分

電車の場合 東武東上線池袋駅から東松山駅まで最短44分

東経 139度23分59秒
北緯 36度2分31秒
海拔 34.871m
面積 65.33km²
人口 89,264人
世帯数 36,781世帯
(平成26年4月1日現在)

ごあいさつ

東松山市長 森田 光一

東松山市は埼玉県のほぼ中央に位置し、東京都心から50kmという立地条件や恵まれた交通体系を背景に、比企地域の中心都市として着実に発展してきました。

百花の王・ばたんが咲き競う春、夏祭りや花火大会で賑わう夏、10万人を超えるウォーカーが集う秋、箭弓の杜に一年の幸を願う冬。9万人が暮らすこのまちは、四季折々の見どころにあふれています。

秩父山系に連なる山々、野を潤す都幾川の清流は、豊かな実りを誇る肥沃な大地とともに、ふるさとの原風景を今に伝えています。また、恵まれた環境の下で古代から人々の暮らしが営まれてきました。数々の文化財が時

を越えて静かに語りかけてきます。

歴史や自然を大切に守り続けてきた東松山市は、また、新しい顔を持つまちとしての歩みを進めています。

省エネと創エネに市全体で取り組むエコタウン、健康寿命の延伸を目指す健康長寿、都幾川沿いを親水空間として整備する川のまるごと再生、雇用の確保と地域経済の活性化を図る企業誘致の各プロジェクトは、当市の魅力と活力を高める取組として着実に成果を上げています。

市制施行60周年を記念して発行したこの記念誌が、多くの皆様にとつて東松山市の過去、現在、そして未来をご理解いただく一助となれば幸いです。

Greetings

Set in the center of Saitama Prefecture, 50 km from downtown Tokyo, Higashimatsuyama City has steadily developed as a central city in the Hiki region by leveraging its extensive transportation network. In spring, the City is filled with peonies; in summer, summer festivals and fireworks add even more vigor to the City; in autumn, over 100,000 walkers gather for the Three-Day March; and in winter, people make wishes for the coming year at the Yakyu Inari Shrine. The City with 90,000 citizens unrolls beautiful seasonal changes, providing the unforgettable original scenery of hometown.

The City, where various cultural assets, its long history, and nature has been preserved with the gentle hands of citizens, conducts projects that further enhance its charm and vigor, such as energy saving and energy creation as an eco-town, the enhancement of health and longevity, the improvement of the Toki River, and the invitation of companies. We hope that this brochure commemorating the 60th anniversary of Higashimatsuyama City will help visitors understand the past, present, and future of this wonderful city.

Mayor of Higashimatsuyama City
Koichi Morita



Greetings	1
Cityscapes of Higashimatsuyama at the 60th Anniversary	2
History of Higashimatsuyama	8
Power of Higashimatsuyama	14
Urban Development of Higashimatsuyama	20
City Council and Administration	34
Local Products	36
Higashimatsuyama MAP	37





東松山60年目の風景

いのちを育む源

生い茂る森、清らかに流れる川、
澄み渡る空気、緑あふれる公園
比企丘陵の豊かな自然に囲まれた東松山市は
四季折々の彩りにあふれています。



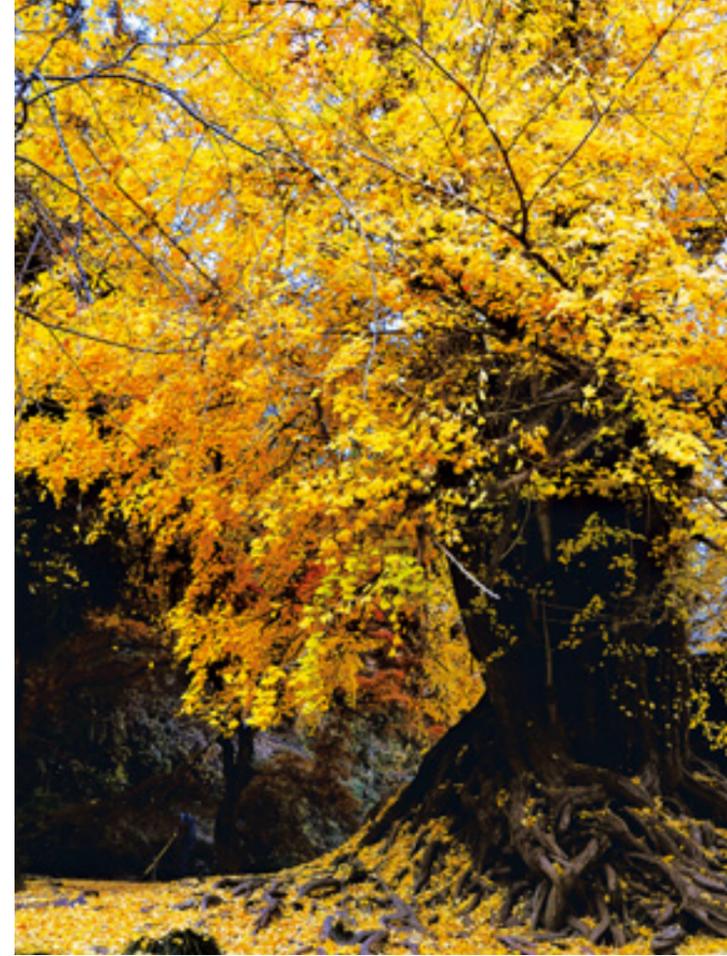
芝生広場の周りを囲む桜(岩鼻運動公園)【MAP④】



色とりどりのツツジが咲き乱れる物見山公園【MAP①】



昔ながらの川の風景が残る鞍掛橋周辺【MAP②】



樹齢700年、鮮やかに黄葉する
正法寺の大イチョウ【MAP③】



まちなかの憩いの場、上沼公園(左)【MAP⑥】
と下沼公園(右)【MAP⑦】



350種9,100株が咲き競う関東有数の東松山ぼたん園【MAP⑤】



コアラやペンギンなどに間近に会える県子ども動物自然公園【MAP⑧】



32haの広がりを持つ市民の森は、
未来へ守り伝えるべき豊かな緑の贈りもの【MAP⑨】



Verdant woods, pure rivers, crisp air, parks
filled with greenery... Higashimatsuyama City
surrounded by the rich nature of the Hiki Hills
is filled with seasonal colors.



市民の生活の足となる市内循環バス



身近な自然にふれ合える、気持ちのよい散策路・七清水せせらぎ緑道



住宅街の中の憩いの空間として親しまれている公園



フラワーサポーターや自治会などが中心となって花の世話をする花いっぱい運動



計画的に整備された道路



池袋駅へ1時間以内で行ける東武東上線東松山駅は、大勢の通勤・通学客が利用する



高坂駅西口から1kmに渡り32体のブロンズ像が並ぶ彫刻のある通り



都市圏へのアクセスが良好な東松山ICは、1日約26,000台の車が行き来する



心地よく生活する舞台
「住環境」

東松山60年目の風景

心地よく生活する舞台

レトロとモダンが融和した瀟洒な駅、
彫刻のある通り、花いっぱい運動…。
東松山市では計画的なまちづくりを進め、
快適に過ごせる空間を創りだしています。



Retro and modern-inspired station, streets with sculptures, and the flowery city campaign... The City promotes systematic urban development and creates a comfortable living environment.

1日3万人が利用する交通の要・東松山駅





豊かな自然の中で、のびのびと歩く日本スリーデーマーチ



東松山庭球場で心地よい汗を流す人々



図書館で行われたハンドベルコンサートで演奏体験



障害のある人もいきいきと働くレストラン



笑顔と元気が輝く場所
「人の活気」

東松山 60年目の風景

笑顔と元気が輝く場所

埼玉の真ん中から
元気を発信する東松山市には、
きらきらと輝く笑顔と活気があふれ、
市の未来を照らしています。

7つの地区に笑顔と歓声があふれる市民体育祭



神輿に山車に掛け声も熱い東松山の夏まつり(天王さま)



安心のサービスで利用者の笑顔が生まれる総合福祉エリア【MAP⑩】



Delivering vigor from the center of Saitama, the City is filled with beaming smiles and energy that light the way to a bright future.

昔があつて今がある

東松山の源流をたどる

市内に多数存在する文化財から、受け継がれてきた東松山市の歴史をたどります。

平成23年10月、東松山市で三角縁神獸鏡が発見されました。同鏡が埼玉県で確認されたのは初めてのことです。これは、東松山市域が、ヤマト政権とのつながりを早くから持つていたことを示す貴重な遺物で、この地域の歴史をひもとく重要な文化財として期待されています。

東松山は、旧石器時代から人々が生活を営んでいました。豊かな緑と水を生かし発展してきた東松山は、江戸時代になると、天領や旗本領として統治され、多くの人々が行き交う交通の要所となりました。現在も残る宿場町の面影は、この頃形成されたものです。市内に残る多くの文化財は、太古から続くこの地域の歴史を物語っています。

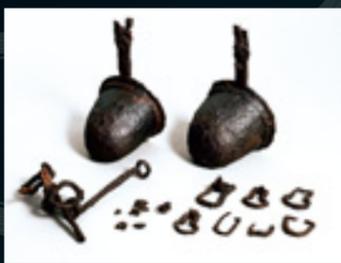
History and Cultural Assets of the City
In October 2011, a Sankakubuchi-shinjukyo (triangular-rimmed divine beast mirror) was discovered in Higashimatsuyama City, the first of its kind found in Saitama. It is expected to provide important historical material to the region, which demonstrates the Higashimatsuyama City region's relationships with the Yamato regime. People have lived in this area since the Stone Age. The City, which has developed in harmony with nature, used to be a transportation hub and prospered as a post town during the Edo period. Many cultural assets that still remain in the City witness the long history of the City.



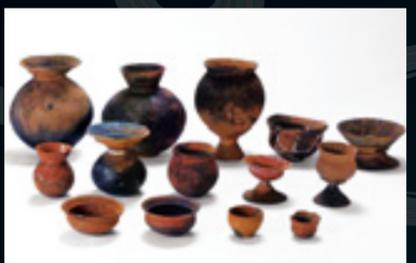
【高坂／丘陵】市指定文化財
さんかく ぶち ちん し さく し しん にじゅうきょう
三角縁陳氏作四神二獸鏡
Triangular-rimmed Divine Beast Mirror
直径は22cm、裏面には35文字からなる銘文があり、四神や二獸の図柄がはっきり確認できます。250～260年頃に中国でつくられたと見られています。



【大岡】県指定文化財
よし が やつ いせき
吉ヶ谷遺跡
たてあなじゅうきょあとしゅつどひん
竪穴住居跡出土品
Excavated Earthenware from the Yoshigayatsu Pit Dwelling Ruins
比企地方の弥生時代後期研究の発端となった出土品。土器以外に土製の紡錘車、土製の勾玉なども出土しました。



【野本】県指定文化財
ふるこおり こふん ぐんない どころ しゅつど
古凍古墳群内土壙出土
てつせいづぼあぶみ および ばぐ
鉄製壺鎧及び馬具
Excavated Iron Articles (pots, kicking straps, and harness) from the Furukori Tumulus
古墳時代後期の馬具で、鉄製壺鎧は県内初の出土。当時の金工技法・技術を知る上で学術的価値の高いものです。



【野本】市指定文化財
五領遺跡出土品
Excavated Articles from the Goryou Ruins
五領遺跡から出土し、古墳時代前期の標識土器となっています。五領遺跡からは150軒以上の竪穴式住居跡などが確認されました。



【松山／平野】市指定文化財
水鳥を冠した人物埴輪
Human Haniwa (clay image) crowned with a bird
古墳時代後期の岩鼻古墳群より出土。全国的にも珍しい、頭に水鳥の形をした帽子をかぶった人物埴輪です。



【唐子】県指定文化財
若宮八幡古墳
Wakamiya Hachiman Tumulus
6世紀末から7世紀はじめ頃につくられた市内で3番目に大きな円墳です。巨大な凝灰岩の横穴石室があります。直径30m、高さ4m。



【大岡】国指定文化財
おお や が ようせき
大谷瓦窯跡
Oya Tile Kiln Ruins
7世紀頃、丘陵の斜面を掘りくぼめてつくった登り窯の跡。寺院の屋根に使われた軒丸瓦や平瓦、丸瓦、文字瓦などが出土しました。
おお や が ようせきしゅつどがわら
大谷瓦窯跡出土瓦
Excavated Tiles from the Oya Tile Kiln Ruins

◆ 石を道具として使う人々が登場 ◆ 土器をつくり、集落がつくられる ◆ 稲作が始まりムラがつくられ、岩鼻式・吉ヶ谷式と呼ばれる弥生土器がつくられる	◆ 五領遺跡をはじめ外来の文化の影響を受けた遺跡が登場する ◆ 三角縁神獸鏡がもたらされる ◆ 古墳群がつくられる	◆ 大谷瓦窯がつくられ、寺院に瓦が供給される ◆ 市内に古代寺院がつくられる
原始 【旧石器・縄文・弥生・古墳時代】	古代 【飛鳥・奈良・平安時代】	

昔があって今がある

東松山の源流をたどる



【松山 / 平野】 県指定文化財（上）・市指定文化財（下）

箭弓稲荷神社社殿(上)と元宮(下)

Main Buildings of Yakyu Inari Shrine and Former Main Building of Yakyu Inari Shrine
和銅5(712)年創建と伝えられ、現社殿は天保年間に建立されました。元宮は現本殿の真後ろに鎮座し、細やかな彫刻が施されています。



【高坂 / 丘陵】 県指定文化財
正法寺の銅鐘

Bronze Bell of Shoubouji Temple

古くから知られている札所であり、岩殿観音の別名で親しまれている正法寺。本堂や観音堂の他、鐘楼・六面幢・板石塔婆など価値ある文化財が数多くあります。



【高坂 / 丘陵】 市指定文化財

石橋(右)及び石橋供養塔(左)

Ishibashi and Ishibashi Stone Memorial Pagoda

八王子・日光道が秩父道とわかれて松山方面に向かう途中に架けられた石橋。供養塔には、旅の安全を願う馬頭観音や道標としての情報が刻まれています。



【松山 / 平野】

県立松山高等学校記念館

Matsuyama High School Memorial Hall

大正12(1923)年に建てられた木造の旧校舎の一部を移築した記念館。現在は教育資料館として利用されています。



【大岡】 国指定文化財
光福寺の宝篋印塔

Koufukuji Temple Houkyouintou Pagoda

鎌倉時代後期を代表する均整のとれた塔です。沙彌閻阿が比丘尼妙明と藤原光貞の供養のため、元亨3(1323)年に造ったものです。



【唐子】 県指定文化財
おどりじょうあと

青鳥城跡

Odori Castle Ruins

室町時代から戦国期の城跡で、城内には土塁や空堀、板碑などが数多く存在します。東西750m、南北600m。



【高坂 / 丘陵】 県指定文化財

加賀爪氏累代の墓

Tomb of the Kagatsume Family

徳川幕府に仕えていた旗本加賀爪政尚・忠澄・直澄3代の墓。高濟寺本堂西の土塁の上に築かれています。



【野本】 国指定文化財

等覚院 木造阿弥陀如来坐像

Wooden Seated Image of Amida Buddha at Tougakuin

ヒノキ材寄木造、漆箔の坐像で市を代表する古仏の一つ。鎌倉時代中期の建長5(1253)年に一度修理されたことがわかっています。像高87.4cm。



【松山 / 平野】 県指定文化財
うえだ ともなおこんりゅう

上田朝直建立の 青石塔婆

Aoishi Stupa dedicated by Ueda Tomonao

戦国の世を生き抜いた名将、松山城主の上田朝直が、元龜2(1571)年に、一族や家臣の冥福を祈って建立した供養塔。高さ273cm。



【唐子】 市指定文化財

虎御石

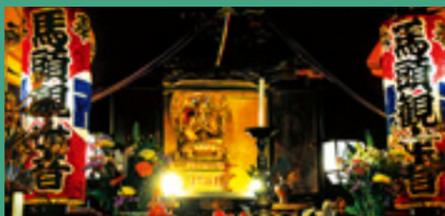
Torago Stone Monument

青鳥城跡の東端のオタメ池の辺に建ち、応安2(1369)年の銘がある板碑。比企・入間地方最大の大きさです。高さ375cm。

馬頭観音の御開帳

Unveiling of the Horse-Headed Kannon image

妙安寺観音堂にまつられる馬頭観音は、通称上岡観音と呼ばれ、馬頭観音としては関東地方随一の霊場として知られています。鎌倉時代の創建と伝えられ、軍馬や農家馬の守り観音として古くから信仰を集めてきました。12年に一度、午年の4月に観音像の御開帳が行われ、多くの人が参拝に訪れます。



平成26年4月に行われた御開帳

中世 【鎌倉・室町時代】

- ◆ 野本氏、小代氏など武士団が活躍する
- ◆ 中世城館が築城される
- ◆ 板石塔婆が造立される
- ◆ 小田原北条氏が進出し、上田氏の松山城が比企一帯の中心となり、松山には城下町がつけられる

近世 【安土桃山・江戸時代】

- ◆ 天領や旗本領として統治される
- ◆ 交通の要所となり「宿」「市」がつけられ、商工業も発達
- ◆ 幕末から明治にかけて、松山陣屋が置かれる

近現代 【明治時代以降】

- ◆ 明治4(1871)年に入間県、明治6(1873)年に熊谷県に所属後、明治9(1876)年埼玉県に属す。明治12(1879)年には比企郡に所属。その後、町村合併があり、明治22(1889)年に松山町・大岡村・唐子村・高坂村・野本村が成立
- ◆ 東武東上線高坂駅、武州松山駅が開校
- ◆ 旧制松山中学校(現松山高等学校)開校
- ◆ チーゼル機器株の工場進出
- ◆ 昭和29(1954)年、1町4村が合併し東松山市誕生

60 Years of Higashimatsuyama City History

60年のあゆみ

東松山市が昭和29年に誕生してから60年。人とともに歩んできた半世紀以上の歳月を、写真と年表でひもときます。

Looking back the 60 years of history since the inception of Higashimatsuyama City in 1954



平成5年 県平和資料館オープン【MAP①】



昭和61年 高坂駅舎完成



昭和57年 第5回日本スリーデーマーチ

- 昭和29(1954)年 7月に1町4村の合併により東松山市誕生 市章決定
- 昭和30(1955)年 市議会議員初選挙 県内初のコンクリート冠水橋「稻荷橋」完成
- 昭和31(1956)年 鳩山村の一部が東松山市に編入
- 昭和33(1958)年 唐子・高坂・野本中学校を統合し、南中学校が誕生
- 昭和34(1959)年 超短波無線による広報放送開始 東松山駅前の大鳥居完成
- 昭和35(1960)年 市内の各支所が公民館となる 名誉市民に森田熊吉氏
- 昭和36(1961)年 松山・大岡中学校を統合し、松山中学校とする 名誉市民に山口六郎次氏
- 昭和38(1963)年 東松山橋完成
- 昭和39(1964)年 市制施行10周年記念行事開催 上水道浄水場完成
- 昭和40(1965)年 名誉市民に杉浦清助氏
- 昭和41(1966)年 市内小・中学校で完全給食開始 東松山庭球場完成
- 昭和42(1967)年 東松山バイパス(柏崎～東平)開通 埼玉国体開催、軟式庭球の会場となる
- 昭和43(1968)年 新明小学校開校 東武東上線東松山駅まで複線化
- 昭和45(1970)年 市庁舎完成 市制施行15周年記念行事開催 市歌制定
- 昭和46(1971)年 公共下水道事業着手 神戸大橋完成 東部土地区画整理事業着手
- 昭和48(1973)年 水道庁舎完成
- 昭和49(1974)年 市制施行20周年記念行事開催
- 昭和29(1954)年 県子ども動物自然公園にコアラ来る 国道254号東松山・川島バイパス開通
- 昭和62(1987)年 高坂丘陵土地区画整理事業完了 健康指導車「すこやか号」導入 第10回記念大会日本スリーデーマーチ開催
- 昭和63(1988)年 市民体育館オープン
- 平成元(1989)年 市制施行35周年記念行事開催
- 平成2(1990)年 市立図書館新装オープン 野田ぼたん公園(現東松山ぼたん園)オープン
- 平成3(1991)年 緑山小学校開校
- 平成4(1992)年 高坂丘陵地区(現高坂丘陵市民活動センター)オープン
- 平成5(1993)年 高坂図書館オープン 県平和資料館オープン
- 平成6(1994)年 物見山公園オープン 市制施行40周年記念行事開催 唐子地区体育館オープン 北地区(現平野)市民活動センターオープン
- 平成7(1995)年 南地区(現高坂)市民活動センターオープン
- 平成8(1996)年 オランダ・ナイメーヘン市と姉妹都市提携 ウォーキングセンターオープン 花と歩きの国際平和都市宣言
- 平成9(1997)年 学校給食センター移転改築完成 都幾川リバーサイドパークオープン 名誉市民に芝崎亨氏 第20回記念大会日本スリーデーマーチ開催
- 平成10(1998)年 埋蔵文化財センターオープン 市内循環バス運行開始
- 平成11(1999)年 市制施行45周年記念行事開催 東松山陸上競技場完成
- 平成12(2000)年 市民健康増進センターオープン
- 昭和51(1976)年 市の木「松」、市の花「ぼたん」制定
- 昭和50(1975)年 市の川小学校開校 関越自動車道東松山インターチェンジ開通 衛生都市宣言
- 昭和51(1976)年 東松山文化会館(現東松山市民文化センター)オープン 市民憲章制定
- 昭和52(1977)年 クリーンセンター完成 名誉市民に中里勇吉氏
- 昭和53(1978)年 中央公民館(現松山市民活動センター)オープン 東部土地区画整理事業完了
- 昭和54(1979)年 市立図書館オープン 市制施行25周年記念行事開催
- 昭和55(1980)年 総合(現市民福祉センター)完成 児童センター完成 県子ども動物自然公園オープン 第3回日本スリーデーマーチ(東松山市で初)開催
- 昭和56(1981)年 下沼公園完成 歩け歩け市民大会開催
- 昭和57(1982)年 青鳥小学校開校 花いっぱい運動開始 第5回日本スリーデーマーチ開催
- 昭和58(1983)年 名誉市民に田村宗順氏 新宿小学校・北中学校開校 農村センター完成
- 昭和59(1984)年 保健センター完成 高坂ニュータウン入居が始まる 桜山小学校開校 人権尊重都市宣言 市制施行30周年記念行事開催
- 昭和60(1985)年 上沼公園完成 松本町一丁目緑地オープン 白山中学校開校 千年谷公園オープン
- 昭和61(1986)年 高坂駅舎完成
- 平成13(2002)年 総合福祉エリアオープン きらめき市民大学開校 大岡市民活動センターオープン 第25回記念大会日本スリーデーマーチ開催
- 平成15(2003)年 国道254号唐子バイパス開通 環境まちづくり宣言
- 平成16(2004)年 総合教育センターオープン 市制施行50周年記念行事開催
- 平成17(2005)年 子育て支援センターソーレオープン 松山第一小学校屋上にソーラーパネル設置
- 平成18(2006)年 桜山緑山小学校を統合し、桜山小学校とする 箭弓町三丁目土地区画整理事業完了
- 平成19(2007)年 韓国・原州市と友好都市提携 第30回記念大会日本スリーデーマーチ開催
- 平成20(2008)年 東松山駅東口南側広場・東松山市ステーションビルオープン
- 平成21(2009)年 市制施行55周年記念行事開催
- 平成22(2010)年 東松山駅東口北側広場・西口暫定駅前広場オープン 東松山駅前行政サービスコーナーオープン 子育て支援センターマールオープン
- 平成23(2011)年 市マスコットキャラクター「まっくん・あゆみん」誕生 三角縁神獣鏡を発見 宮城県東松島市と災害相互応援に関する協定を締結 高坂駅東口第二特定土地区画整理事業が完了し、あずま町誕生
- 平成24(2012)年 県道東松山鴻巣線バイパス開通 埼玉エコタウンプロジェクト実施市に指定 子ども安心安全基金「虹色ファンド」創設 第35回記念大会日本スリーデーマーチ開催
- 平成25(2013)年 まちなかウォーキングコースオープン 東武東上線沿線サミット開催
- 平成26(2014)年 市制施行60周年記念行事開催 葛袋土地区画整理事業が完了し、坂東山の地名が誕生



平成24年 第35回記念大会日本スリーデーマーチ



平成17年 子育て支援センターソーレオープン



平成12年 総合福祉エリアオープン



昭和50年 関越自動車道東松山インターチェンジ開通



昭和45年 市庁舎新築落成式典



昭和43年 東武東上線東松山駅まで複線化



昭和29年 合併祝賀行事

Interview



松山女子高等学校
書道部

書道ガールズたちの熱き想い

県立松山女子高等学校 書道部
県立松山女子高等学校は大正15年創立、平成27年に創立90周年を迎える。書道部は「書の甲子園」として知られる国際高校生選抜書展にて2度全国優勝、全国高等学校総合文化祭（全国大会）に13年連続出場。その他「書道ガールズ」として全身で書表現する書道パフォーマンスを行い、市内内外へ書道と東松山市の魅力を伝えている。



自慢のチームワークで作品を仕上げる部員の皆さん



全身を使う書道パフォーマンスの練習 1ミリ単位に気を配るかな文字作品

ピンクの袴が映える書道パフォーマンス



普段の練習とパフォーマンス練習について教えてください。

普段はかな文字を練習しています。かな文字は線の太さを1ミリより太くするかしないかで大きく印象が変わる繊細なものです。普段の生活が字に表れるので、服装やあいさつなど、当たり前のことできちんとできるように気を配っています。

部活動を通しての経験、そして今後の展望を教えてください。

私たちはロンドンオリンピック壮行会でのパフォーマンス披露や県平和資料館壁画の文字提供、市の観光大使としての活動など、普通高校生にはない経験に恵まれています。これは先生や過去の先輩たちの努力、そして学校や地域の方々など、周りの方々の支えがあった

からです。だからこそ、応援してくださる方に感謝の気持ちを伝えていきたいです。

また、市の観光大使を任せていただいているので、地域の方とお話をする機会が増えました。やはり「ありがとう」という言葉が私たちの一番の励みとなっています。

私たちは活動を通して一生懸命にやることの大切さや、夢は叶えるためのものだとということを学びました。みんなと一緒に頑張って頑張ること、東松山市の魅力をたくさん伝えることができたいです。



大山さん愛用の登山グッズ



「登山は趣味だから、楽しんで登る」と大山さん

現在までの登山歴や登山への思いを教えてください。

50歳の時に「登山10年計画」を立て、仕事と家庭を両立させながら世界七大陸の最高峰に挑戦しました。また、平成18年から「ヒマラヤ登山10年計画」を実践し、6000m峰5座の登頂に6回、8000m峰4座の登頂に5回挑戦し全て成功しています。

山頂はゴールではなく、8000mの高所登山は登り4割、下り6割のペース配分が必要です。大切なことは自力で下山する勇気とそのタイミング。判断を間違えないためには、普段から冷静な自分を育

て、臆病なもう一人の自分を大事にすることです。過酷な自然を相手に妥協はできませんから。

登った人しか分からない、特別な達成感を得られることが登山の喜びです。

今後の展望、そして子どもたちへメッセージをお願いします。

東松山市山岳連盟の呼びかけに応じて市内在住・在勤の方7人とともに東松山市の60周年を記念して、平成26年4月にヒマラヤの5000m峰（カラパタール）の登頂に挑戦しました。「ウォーキングのまちからヒマラヤを登る」を合言葉

に、全員で登頂することができ、大きな自信となりました。この経験を通じて東松山のウォーキングをさらに活性化させていきたいです。

次代を担う子どもたちに伝えたいことは、可能性は自分の中にあるということ。勉強も運動もあきらめないで、自分の夢を叶えるために日々努力を重ねることが大事です。

世界七大陸の最高峰やヒマラヤの登山で学んだことは、何かを成し遂げるのに特別である必要はないということ。私にとつて最大の発見や驚きは、自分にはできないと思っていたことが「実はできた」ということです。

大山 光一さん

昭和23(1948)年生まれ、東松山市在住。10代後半から国内の岩壁登攀及び積雪期登山を中心に活動。25年の空白を経て、50歳から登山を再開。34年を費やし世界七大陸の最高峰の登頂に成功し、定年後もヒマラヤの高所登山を継続中。平成24年5月には東日本大震災の復興を祈念して、「がんばろう日本」の旗をエベレストの山頂に掲げ、平成26年4月には市制施行60周年を記念したカラパタール登頂に成功。
※七大陸の最高峰…マッキンレー、キリマンジャロ、アコンカグア、コジウスコ、エルブルース、ピンソンマシフ、エベレスト



東松山が生んだアルピニスト



Climber Koichi Oyama
I made a 10-year climbing plan when I was 50 years old and tried to conquer the Seven Summits while managing to achieve work/life balance. After 2006, I implemented my 10-year plan to climb the Himalayas and reached the summits of five 6000-meter mountains six times and four 8000-meter mountains five times. In April 2014, in commemoration of the 60th anniversary of the City, seven citizens and I planned and succeeded in reaching the summit of a 5000-meter mountain in the Himalayas, which helped build our confidence. I plan to further enliven the City's walking program. You don't have to be someone special to achieve something: The greatest discovery or surprise I found through climbing is that I actually achieved what I used to think impossible for me to achieve.

市民の想いや熱意が形となった事業・活動を紹介します

地域力 × 市民力 = まちづくり

Introduction of projects and activities that embody citizens' aspirations and enthusiasm



ボッシュユリんで豊かな自然を体験する

豊かな森林を 後世に残すために 市民の森づくり

東松山市では、民間企業による社会貢献活動が行われています。市内の自動車部品メーカーは、平成19年11月に埼玉県及び東松山市と「埼玉県森林づくり協定」を結び、市民の森を活動の場所とする森林保全活動を実施しています。

市民の森の保全はもちろん、森林を楽しみながら学ぶ「ボッシュ森林ふれあいクラブ（略称：ボッシュユリン）」を定期的に開催しています。その中で、季節ごとの植物を観察しながら歩く森林ネイチャーウォークやものづくり体験を行い、市民に森林の大切さを伝えています。

Citizens' Woods Development Project

In the City, private companies actively conduct social contribution activities. In November 2007, automobile component manufacturers in the City have concluded a Saitama prefecture forest development agreement with Saitama Prefecture and Higashimatsuyama City, under which they implement forest preservation activities to secure the forests as citizens' activity places. In addition to the preservation activities, the City also promotes the precious value of the forest through enjoyable regular courses, which includes walking while observing seasonal plants and the creation of some handicrafts.



紙芝居で天の園の世界を伝える

Ten no Sono

Ten no Sono (literally Garden in Heaven) by Uchiki Muraji, one of the three major children's books in Japan, is a long novel set in the Karako District where the author spent his elementary school days. The novel vividly depicts children, who grow through interactions with others in the midst of the richness of nature, and the kind adults who watch over them. In an effort to convey the beauty of the hometown depicted in the novel, the Ten no Sono group holds the Ten no Sono Festival and recitals.



小説の名言が刻まれている石碑

受け継がれてきた ふるさとの美しさを伝える 天の園

日本3大児童文学の一つといわれる打木村治の『天の園』は、明治後期から大正期、作者が小学校時代を過ごした唐子地区を舞台にした長編小説です。小説の中では、都幾川や農村の豊かな自然の中で遊び、地域の人々とのふれあいを通して成長していく子どもたちや、それを優しく見守る大人たちの姿がいまも描かれています。

小説の中に出てくる郷土の美しさ、すばらしさを伝えるため、「天の園」の会は、天の園フェスティバル、ウォーキング、講演会、朗読会などを開催しています。



地域ぐるみでホタルの里づくりを進めている新屋敷地区(代表の笠原さん)

Land of Fireflies

The Land of Fireflies Development Project was launched in 1999 with the aim of rediscovering the significance of satoyama and traditional culture and protecting and handing them down to the next generation through citizens' activities to preserve and improve the habitat of fireflies.

In the City, there are 21 firefly habitats, including Kamigarako, Goudo, Oya, Arayashiki, and Higashiyatsu. In these areas, surveys, observations, and activities to raise citizens' interest in local community through management work and regional exchanges are conducted.



初夏には美しく光るホタルを見られる

ホタルを守ることで 自然環境を未来へと伝える ホタルの里

ホタルの里づくりは、市民が主体的にホタルの生息地を保全・整備することで、里山や伝統文化を再認識し、地域ぐるみで守り伝えていくことを目的に平成11年から始まりました。

市内では上唐子や神戸、大谷(新屋敷、東谷)など21か所でホタルの生息を確認しています。ホタルの里では、調査や観察の他に、管理作業を通して地域内外の交流を図ることで、地元への関心を高める活動を行っています。



平野地区の花・歩・梨(かほり)プロジェクト



大岡花まつり

7地区で行われる 市民が主役のまちづくり 市民活動センター ハートピア事業

地域が持つ潜在力がより一層発揮され、市民が主役となってまちづくりに関わる事ができるよう、市内7地区でハートピア事業が行われています。各地区のハートピアまちづくり協議会が、自然・歴史・文化・人材などの地域資源の掘り起こしを行い、それらを生かした特色ある事業を展開しています。

例えば、平野地区では、花いっぱい運動・ウォーキング・梨の里をキーワードにした「花・歩・梨プロジェクト」を進めています。地域の方で滑川沿いにマンジュシヤゲの植栽などが行われています。また、大岡地区では大岡花まつりを開催し、春の訪れを楽しむとともに、地域の繋がりを深めています。

Heartpia Project at Community Centers

The Heartpia Urban Development councils in the seven districts of the City implement unique urban development while leveraging community resources, including nature and history unique to each district.

For example, the Hirano District promotes the "Flower, Walk, Pear Project" where people plant flowers such as spider lilies along Name River under the keywords of a flower campaign, walking, and the land of pears. In the Ooka District, the Ooka Flower Festival is held, through which people enjoy the coming of spring and deepen community ties.



子どもたちを地域ぐるみで見守る

地域で守る 子どもたちの安心安全 子ども見守り隊

東松山市では、地域をあげて子どもたちを守るため、平成24年に市民・企業からの寄附金と行政の積立金で「子ども安心安全基金」を創設しました。虹色ファンドの愛称を持つこの基金を財源に、通学路の安全点検で見つかった、交通や防犯上の危険箇所を集中的に改善しています。

また、虹色ファンドをきっかけに、子どもたちの登下校を見守るボランティアの活動も活発になっていきます。市内には、90を超える見守り活動団体があり、約1600名の方々が活動に参加されるなど、地域ぐるみで事故や犯罪の起こりにくいまちづくりを進めています。



登校時の見守り活動

Child Watching Program

In 2012, the City established a child safety and security fund, commonly called the "Rainbow Fund," with contributions from citizens and companies and the reserve fund of the City. The City has been using the fund to improve traffic in the school zones and dangerous areas in terms of security.

Volunteer activities to ensure the safety of children on their way to and from school are also conducted. There are over 90 volunteer groups with about 1600 members in the City. Thus, community people join forces to prevent accidents and crime.

心踊るイベント

大切に受け継がれている伝統行事や日本一の規模を誇るイベント：東松山の四季は躍動と輝きに満ちています。人々の絆を育み、笑顔を生み出す祭りやイベントを紹介します。

Exciting Events
The City's events are filled with life and excitement.



東松山夏まつり(天王さま)

夏の悪霊除けと暑気払いを願う夏祭り。各町内の山車が集合し、囃子と踊りの競演が始まると、祭りは最高潮を迎えます。



獅子舞

五穀豊穡の祈願・感謝や、地域の悪病退治、雨乞いなど行う獅子舞。東松山は獅子舞が盛んで、地域ごとに特色ある芸能が行われています。



ひがしまつやま花火大会

夏の夜空を彩る花火大会。尺玉やスターメインをはじめ、メッセージ花火、音楽花火など、約5,000発が打ち上げられます。

東松山夢灯路

上沼公園と下沼公園を結ぶ沿道に約1,500基の灯ろうの明かりがやさしく灯ります。桜の開花時期にはライトアップも行われ、夜桜見物を楽しむことができます。



物見山つつじ祭り

市内外から大勢の人が訪れる物見山公園のつつじ祭り。白やピンク、紅紫など色鮮やかに染まった園内では、スタンプラリーや民俗芸能なども行われ、公園一帯が笑顔に包まれます。



ぼたんまつり

東松山ぼたん園と箭弓稲荷神社ぼたん園で開催されます。赤・白・ピンクなど約10,000株のぼたんが咲き誇り、市内外から大勢の人が訪れます。



日本スリーデーマーチ

日本全国、世界各地から毎年10万人を超える人が集まる国際大会で、日本最大のウォーキングの祭典です。自然豊かな比企丘陵の変化に富んだコースは、のんびり、ゆったり、ウォーキングを楽しめるとウォーカーに人気です。



民俗芸能祭

市内12の民俗芸能保存会で組織する東松山市民俗芸能保存連絡協議会により、毎年日本スリーデーマーチの最終日に千年谷公園等で開催されています。海外や全国各地から訪れたウォーカーに好評を博しています。



上岡観音の絵馬市

妙安寺の上岡観音で2月に行われる絵馬市は、国の選択無形民俗文化財に指定されています。牛馬の災難除けである絵馬市に大勢の人が訪れます。[MAP⑫]



お酉さま(酉の市)

商売繁盛、家内安全を願って大鳥神社で行われる酉の市。縁起物の熊手などを求めて大勢の人が訪れ、威勢のよい掛け声があちらこちらで飛び交います。

- 1月 元日祭 成人式
- 2月 節分祭 上岡観音の絵馬市
- 4月 東松山夢灯路 物見山つつじ祭り ぼたんまつり
- 7月 獅子舞(野田・上唐子・神戸・下唐子) 東松山夏まつり(天王さま)
- 8月 ひがしまつやま花火大会
- 9月 東平の梨狩り
- 10月 獅子舞(野田・下唐子・上野本・西本宿)
- 11月 日本スリーデーマーチ 民俗芸能祭
- 12月 お酉さま(酉の市)

Child Rearing and Education

子育て・教育

未来を担う子どもたち。一人ひとりの健やかな育ちと確かな学びを実現するため、子育て支援や学校教育に取り組んでいます。



■ 栄養バランスのとれた学校給食

■ 子育て支援センターソーレ
子育てに関する相談や情報交換などの場として、大勢の子育て世帯の方に利用されています。[MAP18]



■ 中学校の授業

市内5つの市立中学校では、「わかる授業」「伸ばす授業」を実践しています。教室では、先生の熱心な指導に真剣に聞き入る生徒たちの姿が見られます。



■ 松山第一小学校の鼓笛隊

松山第一小学校の5・6年生は鼓笛隊に取り組んでいます。練習は年間を通じて行われ、その成果は9月の運動会と11月の日本スリーデーマーチで披露されます。

■ 中学生リーダー育成道場

自分たちが主体となり、グループ討議や食事づくりなどを3日間行うことで、生徒同士の交流を深め、学校でのリーダーシップを養います。



■ 保育園の園児たち

市内の公立5か所、私立7か所の保育園では、通常の保育に加え、親子遠足や野菜づくりなどの自然体験を行うことで、園児たちがすくすくと元気に育っています。

Forward-Looking Community Development

The Child Support Center conducts various activities for parents and infants up to three years of age and provides consultation services and information related to child rearing. Daycare centers provide services, including ordinary childcare, temporary childcare, care for sick children, and childcare support in the home childcare room, to support parents in rearing preschool children. For schools, the City promotes unique education that leverages the characteristics of each school to ensure the sound development of children and the provision of an appropriate environment. The development of safe and comfortable school buildings with a focus on earthquake-resistant and barrier-free buildings and use of wooden materials has been underway.

未来を育む地域づくり

子育て支援センターでは、3歳までの乳幼児と保護者を対象に、遊び・交流・情報交換などの場として、毎月さまざまなイベントが行われ、子どもたちの歓声とお父さん・お母さんの笑顔があふれています。また、子育てに関する相談や情報提供の場としての役割も担っています。

就学前の子どもの育ちを応援する保育園では、通常の保育のほか、保育時間の延長や一時的な保育も行っています。また、病気の子どもを一時的に保育する病児保育、認可保育園を補完する家庭保育室での保育支援にも取り組んでいます。

学齢期の児童・生徒の学びと育ちの場である学校では、「確かな学力と自立する力の育成」「豊かな心と健やかな体の育成」「質の高い学校教育の推進」などを目指し、それぞれの特色を生かした教育を実践しています。校舎や体育館は耐震基準を全て満たし、さらなる安全のために天井や照明などの耐震化にも取り組んでいます。また、教室にはエアコンが設置され、バリアフリー化や木質化などに取り組むことにより、安心して快適な学び舎づくりも進んでいます。

子育て×仲間

東松山子育てねっとは、市内で子育てをしている方々を応援する活動をしています。子育て真っ最中の親が活動していることで、支え合う関係の中、子どもを楽しませるだけでなく、親のストレス解消や学びの機会を提供し、楽しく子育てができる場づくりを行っています。

「このゆびと〜まれ!フェスタ」は参加者、協力団体、行政、子育てねっとのメンバーなど、皆さんの支えがあって第10回を迎えることができました。これからも市内の子育てを応援し、若い親たちや関わった方々が元気になるような活動をしていけたらと考えています。



このゆびと〜まれ!フェスタ



東松山子育てねっと代表
永井 久美子さん
Kumiko Nagai

Child Rearing: Human Network

The Higashimatsuyama Childcare Network provides opportunities where not only children can have fun, but also their parents can reduce stress, learn, and enjoy child rearing. One of the Network's main events is the Konoyubi-tomare Festa. Thanks to much support from many people, the Festa has been held ten times so far. In the future, the Network plans to continue activities that will cheer up young parents and people involved.



■ぼたん通り商店街のLED街路灯

ぼたん通り商店街では、エコタウンプロジェクトのモデル地区として、LED街路灯やHEMS[®]の設置など、商店街のまるごとエコ化を進めています。

※HEMS・・・電気使用量が一目で分かるモニターシステム



■まちなかウォーキングコース

下沼公園や松本町一丁目緑地など、市街地にある憩いの空間を夜間でも安心して楽しんでいただけるよう、環境に配慮した照明を設置し、ウォーキングコースとして整備しました。



■電気自動車用充電器

電気自動車やプラグインハイブリッド車の普及を促すため、市役所や各市民活動センター、大型商業施設などに充電器の設置を進めています。

Earth-Friendly Community Development

The City conducts environmental conservation activities through over 20 citizen participation projects, including the development of land of fireflies and environmental learning. In May 2012, the City was designated as a model city for the Saitama Eco-town Project. Since then, the City has been implementing programs to increase the electricity self-sufficiency rate in model districts, including the installation of solar panels on public facilities.

Higashimatsuyama City ranks third in Saitama in terms of park area per citizen, and the greenery area, including woodland and parks, accounts for 56% of the total area of the City. In an effort to pass this environment on to future generations, the City promotes the preservation and use of a green belt along the Toki River and the creation of green areas around the City.

東松山のまちづくり



■東松山駅東口ロータリーに設置された太陽光パネル

市では、公共施設への太陽光パネルの設置を進めています。売電収入の一部は、商店街の活性化などに役立てています。



■柏崎緑地

柏崎緑地は東西約200mに渡って残された緑地です。緑地内には散策路やあずま屋があり、6月には色とりどりのアジサイが訪れる人の目を楽しませてくれます。



Environment

環境

豊かな緑、清流、生き物たちの営み。長い歳月を経て守られてきたかけがえのない貴重な財産を、次の世代に確実に受け渡すため、環境にやさしいまちづくりを進めています。



■松山地区のメガソーラーパネル

■松風公園

高坂丘陵地区にある松風公園は、赤松の雑木林が特徴的です。公園内の山際からは湧き水が流れ、地獄坊沼までせせらぎでつながった、水と緑の公園です。



地球にやさしい地域づくり

東松山市では、市民と行政の協働によって環境に配慮したまちづくりが進められています。例えば、ホテルの里づくりや環境学習など、20を超える市民プロジェクトが展開され、身近な地域で環境を守る活動が続けられています。

平成24年5月には「埼玉エコタウンプロジェクト」の実施市に指定され、まち全体で省エネと創エネの仕組みづくりを進めています。その第1段階として、公共施設への太陽光パネルの設置をはじめ、東松山駅や商店街のエコ化、モデル地区で電力の自給率を高める取組などを行っています。

東松山市は、市民一人当たりの公園面積が県内の市で3位です。樹林地や農地、公園、水辺など広い意味での「みどり」は市の面積の56%を占めています。この恵まれた環境を未来につなぐため、都幾川沿いの緑の保全、市民の森と石坂の森（鳩山町）の一体的な活用、まちなかの緑の創出などに取り組んでいます。

エコ×まちづくり

普段は花屋を経営していますが、イングリッシュガーデンは私の憧れでもあったので、コミュニティガーデンの整備をお手伝いさせていただきました。イングリッシュガーデンは1年を通して草花の変化を楽しむことができ、東松山の新しい魅力になると思います。

私は花から元気をもらえると

Eco-friendly Activities: Urban Development
While running a flower shop, I helped develop a community garden. Since the garden is my favorite English-type garden, where you can enjoy flowers throughout the year, I think that it will become another new attraction of Higashimatsuyama City. I will be happy if interactions among citizens in the garden lead to houses full of flowers and ultimately to a city filled with flowers and greenery.

市民の憩いと交流の場コミュニティガーデン



コミュニティガーデンのアドバイザー
鈴木 智子さん
Tomoko Suzuki





■ 多様な福祉サービスの拠点
総合福祉エリアでは、高齢者や障害のある方の自立した生活を支援するため、一人ひとりのニーズに応じたサービスを提供しています。



■ いきいきと働く高齢者
シルバー人材センターには60歳以上の方が約700人登録しています。それぞれの経験や技術を生かし、ふすまの張替えや植木の剪定、公共施設の受付、事務作業など多くの分野で活躍しています。



■ 障害者就労支援センターザック
障害のある方が一般企業などで働くことを支援するため、相談や情報提供、企業開拓などを行っています。

Development of Community featuring Mutual Support
The City implements detailed physical checkups in a systematic manner. In particular, for breast and cervical screening, the City aims to enhance the screening rate to ensure early detection and treatment by providing free coupons. Moreover, it promotes the provision of holiday and night medical services. As a core medical institution in the community, the municipal hospital provides medical services centering on acute care while making improvements to the facilities and increasing the number of personnel. Moreover, the City has developed various systems to ensure independent living regardless of age or disability and provides services tailored to each individual in the facilities, such as the Comprehensive Welfare Area and the Work Support Center for the Disabled "ZAC".



■ 「いつも患者さんのために」を理念に掲げている市民病院
患者さんから信頼される医療の提供を目指し、医師や看護師の質の向上に取り組んでいます。また、より快適な受診環境を整えるため、平成26年度から本館の改築を行っています。【MAP④】

Health and Welfare

健康・福祉



■ 総合福祉エリア

■ 介護予防を目的としたスマイルウォーキング
元気な高齢期を過ごせるよう、介護予防を目的としたウォーキングを年に4回行っています。参加者は季節感を取り入れたコースをサポートと一緒に歩いています。

誰もが願う健やかで自分らしい毎日。その成果を一人でも多くの市民が享受できるように、生涯を通じた健康づくりや、病気の予防に取り組んでいます。また、自立した暮らしを続けられるよう福祉環境を整えています。



支えあう地域づくり

市民の健康を守り、病気を予防するため、健康診断、がん検診、予防接種などの事業をきめ細かく実施しています。特に乳がん・子宮がん検診では、無料クーポンの提供をはじめ「コール・リコール事業」などを通じて受診率を高め、早期発見・早期治療を目指しています。病気になるたびに安心して治療が受けられるよう、医師会などの協力の下、休日・夜間も含めた診療体制の充実に取り組んでいます。「いつも患者さんのために」を理念に掲げる市民病院では、スタッフや施設の充実を進めながら、急性期医療を中心に、地域の中核的医療機関としての医療を提供しています。また、障害があっても高齢者になっても自立した生活を続けられるよう、各種制度を整えられるよう、各種制度を整えるとともに、総合福祉エリアや障害者就労支援センターザックをはじめとする施設で、一人ひとりに合ったサービスを提供しています。

健康×生きがい

自分の体力維持も兼ねて、平成16年からハッピー体操のサポート活動が続いています。現在は体育館や各地区の高齢者サロン、そしてマシントレーニングのサポートをしています。参加者一人ひとりの体力差もあるので、決して無理をしないように注意し、そして飽きないようにと工夫しています。この体操は、何よりも大勢の方に参加していただくことが大切だと思っています。参加することで仲間ができて、その仲間と会話を楽しむことが生きがいに繋がります。私自身もサポート活動を通じて、知り合いの方が増える喜びを感じています。今後も参加される皆さんに喜んでいただける活動を目指して頑張ります。

Health: Life Purpose
I have been working as a supporter for "happy exercise" and machine exercise at district gymnasiums since 2004, which also help maintain my own physical condition. I develop programs tailored to each individual's physical strength to keep them engaged in exercise. I believe that participating in this exercise program and enjoying a conversation with other members can help participants find their life purposes. In the future, I will continue providing activities that will make participants happy.

みんなきらめけ!! ハッピー体操



ハッピー体操きらめけ☆サポーター
森島 不二男さん
Fujio Morishima





■市内循環バス
地域交通の利便性を高めるため、「大谷」「唐子」「野本・高坂」の3路線で市内循環バスを運行しています。



■さまざまな物資が保管されている防災倉庫

市内には22か所の避難所が指定され、防災倉庫には、非常食や飲料水、毛布などが備えられています。



■地域の安心を守るために
犯罪の予防効果をさらに高めるための第一歩として、市街地の地下道内に防犯カメラを設置しました。今後は児童・生徒の安全のため、小・中学校にも順次設置していきます。



■スタントマンによる交通事故の再現

スタントマンが再現した交通事故を見ることで、児童・生徒や保護者など大勢の人の交通安全の意識を高めています。

Development of Crisis Resistant Community

The City focuses on the enhancement of disaster preparedness based on its regional disaster prevention plan to minimize damage due to natural disasters, such as big earthquakes and heavy rains, to facilitate prompt restoration. It also promotes the improvement of voluntary disaster prevention functions centering on community associations and supports the purchase of materials and equipment and the implementation of emergency drills by each community. For public transportation, the City is reviewing the city circular bus system and exploring a new system, such as the implementation of a demonstration operation of demand responsive transport. It also implements traffic safety measures by leveraging the Child Safety and Security Fund and controls traffic in residential areas by introducing Zone 30. A large number of volunteers participate in watching elementary school children going to and from school, significantly contributing to the safety and security of children.



■防災ラジオ

防災行政無線の放送が聞き取れるよう、希望者に防災ラジオを有償で配布しています。



Disaster Prevention Crime Prevention and Transportation 防災・防犯・交通



■交通安全教室

暮らしの土台を支える安全と安心。地震や豪雨などの自然災害や事件・事故から暮らしを守るための取組を進めています。

■防災訓練

大規模な地震が発生した時の体制を確立するため、自治会や企業など、多くの団体が参加して総合防災訓練を行っています。



危機に強い地域づくり

東松山市では、大きな地震やゲリラ豪雨など、市民生活を根底から脅かす自然災害による被害を最小限にとどめ、迅速な復旧や復興へとつながるよう、地域防災計画に基づいた備えを積み重ねています。また、自治会を中心とした自主防災機能の向上を図り、資機材の購入や地域ごとの防災訓練の実施を支援しています。

市民の暮らしに身近な移動手段として利用されている公共交通機関については、市内循環バスのあり方を見直し、デマンド交通の実証運行など新たな取組を模索しています。その他にも、交通事故を防ぐための取組として、「子ども安心安全基金」を活用した交通安全対策や、「ゾーン30」の導入による住宅街の交通規制を実施しています。特に小学生の登下校の見守り活動には大勢の市民の方がボランティアで参加し、子どもたちの安心安全に大きく貢献しています。

安心安全×啓発

上野本第一地区では、年2回防火訓練と防災訓練を実施しています。訓練を通して、地域の人に消火器の使い方や緊急時の物資の保管場所を知ってもらいたいですね。ありがたいことに、7割から8割の方が参加してくれま

す。やはり、道具や物資を見たことがあるのとは違い、実際に避難することになったときの動きや判断が違ってくる。訓練は年回数回ですが、緊急時の動きをなるべく多くの方に経験していただくことが、防災意識の向上のために大切だと思っています。

Safety and Security: Educational Activity

The first Kaminomoto District implements fire and emergency drills, each twice a year, to inform community residents on how to use a fire extinguisher and where emergency supplies are stored. When evacuating, the experience of having actually seen the equipment and supplies will help people take prompt action and make proper decisions. While the drills are conducted several times a year, we believe that the actual experience of disaster response exercise by many people will contribute to raising public awareness of disaster prevention.

防災訓練



上野本第一地区前区長
大谷 忠夫さん
Tadao Otani



Urban Infrastructure

都市基盤



■ 高坂駅東口第一土地区画整理事業
高坂駅東口周辺では、よりよい住環境を目指して、道路、上・下水道、公園などの面的な整備が進められています。



■ 安全と利便性を備えた東松山駅東口前の道路

東松山駅東口にアクセスする2本の都市計画道路は、道幅を広げ、自転車や歩行者も安全に通行できるよう整備を進めています。



■ 安全な水を市民に届ける水道事業
安全な水を安定的に供給するため、流量や水質などを常時管理しています。また、古くなった水道管を計画的に入れ替え、危機に強いライフラインの確保に努めています。



■ 下水をきれいにして川に戻す市野川浄化センター

家庭や工場から出される排水や雨水を受け入れ、さまざまな工程を経て浄化した水を川に戻しています。



■ あずま町

■ 整備が進む高坂駅東口の土地区画整理事業

土地区画整理事業が完了したあずま町では、大型商業施設や住宅の建設が行われ、美しい街並みの形成が進んでいます。

日常生活に利便性や快適性をもたらす都市基盤。市では、土地区画整理事業の推進、道路や河川、下水道の整備などを通じて住みよいまちづくりを進めています。



Development of Comfortable Community

The City has a good transportation network comprising Kan-Etsu Expressway, Routes 254 and 407, and the Tobu Tojo Line, which provides good access to places within and outside the prefecture. In order to develop quality housing land by leveraging the network, the City promotes the formation of a highly convenient urban zone by conducting a land readjustment project near the east exit of Takasaka Station. For road development, the City promotes the systematic improvement of city planning roads, including an access road to Higashimatsuyama Station, and community roads.

For the treatment of domestic sewage, the City promotes the improvement of public sewerage system, the installation of combined treatment tanks, and the development of rainwater drainage systems in a systematic manner.

楽しみ×快適

高坂地区はどちらかといえば、市内でも落ち着いた地域だと思います。区画整理を通して便利になったり、新しい人が入ってくることは、発展していく一つのきっかけになっていくと思います。そうして新しくなっていく一方で、物見山や岩殿観音など、昔ながらの風景が残るまちでもあります。新しいものと古いものが融合することで新たな地域の力になるとよいですね。これからも、地区のよさを生かしながらかつていく様子を見守っていきたくと思っています。

Enjoyment: Comfort

I think that the Takasaka District is a relatively quiet area in the City. I think that the improved convenience in the district through the land readjustment project and the inflow of new residents have contributed to the development of the district. On the other hand, it is a town where a traditional townscape remains, such as Mt. Monomi and Iwadono Kannon. I hope that the fusion of old and new will add new power to the community. I would like to keep witnessing the further development of the district, which grows while leveraging its unique strengths.

あずま町に整備された川風公園



高坂市民活動センター前所長
名倉 隆行さん
Takayuki Nagura



快適な地域づくり

関越自動車道や国道254・407号、東武東上線など基幹的な交通体系が整い、県内外へのアクセスにも恵まれた東松山市。この好条件を生かし、良好な住宅地を面的に整備するために高坂駅東口で土地区画整理事業が行われ、道路・公園・駅前広場の整備など、利便性の高い市街地形成が進んでいます。

道路整備については、東松山駅へのアクセス道路をはじめとする都市計画道路、身近な生活道路の計画的な整備を進めています。

生活環境の改善に不可欠な生活排水の処理については、公共下水道の整備と合併処理浄化槽の設置を進めています。また、近年頻発している集中豪雨に対しても、安心安全な暮らしを確保するため、雨水排水機能の整備に計画的に取り組んでいます。



■ 市立図書館
市内には市立図書館のほか、高坂図書館、なしの花図書室の3つの施設があり、蔵書数の合計は約46万冊です。おはなし会や映画会を行っているほか、絵画などの展示にも利用されています。【MAP 17】

■ 晩秋の比企丘陵を舞台に開催される日本スリーデーマーチ

子どもからお年寄りまでがそれぞれの体力に合わせて、比企丘陵の自然を楽しみながら歩きます。国内外の参加者は10万人を超え、ウォーキングを通じた交流を深めています。相互交流を続けている宮城県東松島市や各地のウォーキング大会のブースも設けられ、郷土色豊かな大会となっています。



Community Development toward Self-Realization
The City is a "walking town" as it is the place where the Japan Three-Day March, the largest international walking meet in Japan where over 100,000 walkers participate, is held. The City also provides an environment that facilitates citizens' lifelong participation in sports. The City offers places for lifelong learning, such as the Kirameki Citizens' College and community centers, and caters to citizens' needs for learning by enriching materials at libraries. Cultural assets, including the Triangular-rimmed Divine Beast Mirror, the first excavated item in Saitama, traditional lion dances, and festival music, are carefully preserved in each district. Moreover, the friendly relationship with Higashimatsushima City in Miyagi Prefecture, which started with the reconstruction assistance offered by Higashimatsuyama City in Saitama, has been deepened through sports and volunteer activities.



■ さまざまなスポーツが楽しめる岩鼻運動公園
岩鼻運動公園では、さまざまな年代の方が陸上競技やサッカー、テニス、野球などのスポーツを楽しんでいます。

■ 生涯学習のシンボル・きらめき市民大学
およそ200人の学生が年間約40日・2年過程で学んでいます。学生や卒業生は学習成果を地域に還元するため、色々なボランティア活動に参加しています。【MAP 18】



生涯学習・地域交流

Lifelong Learning and Interregional Exchange



■ 男のクッキング

香り高い文化を育み、多くの市民がスポーツ・レクリエーションや生涯学習、地域の活動に参加する生き生きとしたまち・東松山。さまざまな活動が日々の暮らしを彩ります。

■ 歴史に触れる場・埋蔵文化財センター
県内で初めて発見された三角縁神獣鏡をはじめ、市の歴史をひもとく重要な文化財を保護し、後世に伝える役目を担っています。【MAP 15】



自己実現できる地域づくり

東松山市は、10万人を超えるウォーカーが集う国内最大の国際ウォーキング大会・日本スリーデーマーチ開催の地。市を挙げてこの大会を盛り上げるとともに、ウォーキングのまちとしての歴史を重ねています。また、「スポーツを通じて人も地域も元気な東松山」を目指し、子どもから高齢者まで、ライフステージに合わせて、生涯を通してスポーツに参加できる環境を整えています。

生涯学習のシンボルである、きらめき市民大学や各市民活動センターでは、各種講座や教室を用意し、図書館では資料の充実を図ることで市民の皆さんの学びのニーズに応えています。また、県内で初めて発見された三角縁神獣鏡、1300年の歴史を誇る箭弓稲荷神社、参道に門前町の面影を残す正法寺など、今に伝わる歴史的な遺産の数々は、市内各地で受け継がれてきた獅子舞や祭囃子などとともに大切に守られています。

その他にも、復興支援をきっかけに始まった宮城県東松島市との交流は、スポーツ・文化・ボランティアなどの活動を通じて絆を深めています。

向上心×アート

ひがしまつやま芸術祭



サトーファミリーコーラス隊
(左から佐藤 亮さん、麟さん、摩耶さん、友美さん)
Makoto Sato, Rin, Maya, Tomomi



家族全員音楽や歌が好きなので、思い切ってひがしまつやま芸術祭に参加しました。私たちが活動することで、小さな家族でもイベントに参加できると知り、と知っていたいただき、もっと市内のイベントを楽しむ人が増えればうれしいです。

また、これからも音楽イベントだけでなく、市のイベントに積極的に参加したいです。そこでしか得られない経験があると思うので、どんどん自分で自分たちの力にしていきたいです。そして一瞬一瞬の感情を大切に思っています。

Aspiration: Art
Since all of my family members love music and songs, we participated in the Higashimatsuyama Art Festival. We will be happy if our participation would inspire other small families to participate in and enjoy community events. In the future, we plan to participate in city events, experience what only these events can offer, assimilate such experience into ourselves as our strengths, and express and share what we have acquired.

Economy and Tourism

経済・観光

豊かな実りを生み出す農業、さまざまな製品やサービスを供給する商工業、まちの魅力を伝える観光。東松山市の産業や観光は生き生き・元氣・前向きです。



■ 青年農業者

■ 秋の味覚を楽しめる観光梨園
市内では9月～10月にかけて、豊水、新高などの梨が収穫期を迎え、風味豊かなみずみずしい梨を味わえます。



■ 地域通貨「ぼたん圓」
市内約300店舗で利用することができ、地域のコミュニティや経済の活性化に役立っています。



■ 坂東山に新たにできた葛袋産業団地
約28haの敷地には、企業誘致により食品製造工場や物流・配送センターが立地しました。



■ 東松山工業団地内の製造業
東松山工業団地（東松山市分）には、製造業など約50社が操業し、地域の雇用の確保や経済の活性化に大きく貢献しています。



■ 新たな農産物の栽培
ポロタンやオリーブの栽培を進め、これらを使ったスイーツなどの加工品の開発にも取り組んでいます。



Dynamic Community Development

In the City, traditional agriculture, such as wet-rice farming and cultivation of pears and chestnuts, has been conducted. In addition to them, the City also engages in the production of Porotan, a new variety of chestnut, and olive oil, the commercialization of local fruit sweets, and market expansion. For commerce, it strives to create new charm of the City by developing environmentally friendly shopping promenades and holding various events. For industry, the City promotes the establishment new business facilities in collaboration with existing companies, including the Higashimatsuyama Industrial Park. For tourism, the City becomes crowded with visitors during the Peony Festival, Summer Festival, and Japan Three-Day March. Old shrines and temples also attract many visitors on New Year's Day and when a votive tablet market (Ema Ichi) is held. There are also many healing locations that attract many visitors, such as the Saitama Children's Zoo featuring koalas.

活力ある地域づくり

東松山市は、昔から水稲や梨・栗・花きなど、伝統のある農業が続けられてきました。現在はそれらに加え、栗の新品種・ポロタンやオリーブの産地化や、地場産農産物を原料にしたスイーツの商品化、東京近郊という立地条件を生かした販路の拡大に取り組みなど、農業における新時代の幕開けを迎えています。

商業では、「100円商店街お宝市」など、商店街に親しんでもらうためのイベントや商店街のエコ化など、新たな魅力づくりに取り組んでいます。

工業では、東松山工業団地をはじめとする既存企業との連携や支援とともに、新たな企業立地を推進しています。

また、観光では、花の魅力を堪能できるぼたんまつり、山車や神輿が盛り上げる夏祭り、市内がウォーカー一色に染まる日本スライダーマーケットといったイベントが賑わいを見せています。初詣や絵馬市などで信仰を集める古社・古刹をはじめ、コアラやペンギンの愛らしい姿に会える県こども動物自然公園、都幾川の清流や市民の森などの癒しのスポットも大勢の人に親しまれています。

地元愛×活力

商店街の活性化を目指す逸品の会は、東松山や自分の店の魅力を見直し、商品やサービスが独自の逸品となるよう活動しています。ただ商品売るだけでなく、のぞき見ツアーやニューイヤークンサート、逸品カタログの発行などを通して、お客様と交流を図ってきました。お客様とやって個々の店がさらに魅力を磨くことで、お客様が増え、商店街が活性化し、ひいてはまち全体が元気になるのではないかと考えています。

商店街では、100円商店街お宝市やまちバル、まちゼミなど、新しい試みも始まっています。逸品の会もこうした企画に積極的に参加して、商店街の賑わいを取り戻そうと頑張っている方たちと一緒に汗をかいていきたいですね。

Love for Hometown: Vigor

With the aim of revitalizing shopping promenades in the City, we, the members of the Ippin no Kai (literally, group of hallmark products), review the charm of Higashimatsuyama and our own stores and carry on activities to make our products and services better and unique. We do not simply sell products, but strive to build good relationships with customers. We aim to increase customers, revitalize shopping promenades, and ultimately enliven the entire City by enhancing the charm of each store through new efforts, such as Machi-bar events.

100円商店街お宝市



東松山逸品の会代表
伊藤 吉幸さん
Yoshiyuki Ito





議会・行政

東松山市議会は、明るく住みよいまちを目指し、市の意思を決定する機関として、市民の中から選ばれた21人の議員で構成されています。年4回開かれる定例会と必要に応じて開かれる臨時会があり、市民の声をまちづくりに反映させていくよう努めています。

より市民に開かれた議会を目指し、議会報告会や議会だよりの発行、本会議のライブ中継などにも取り組んでいます。

議会と行政は、お互いを尊重し合いながら、市政発展のために活動しています。

City Council and Administration

The city council of Higashimatsuyama aims to create a dynamic and comfortable city. As a decision-making body of the City, it strives to reflect the voice of citizens in urban development efforts as much as possible. It aims to become a council open to citizens by publishing council reports and newsletters and broadcasting plenary sessions live. Through mutual respect, the city council and administration work hand in hand for the further development of the City.



議会報告会



道路補修

市民課窓口



ごみ収集



市歌

都幾の流ればきよらかに
はるかに望む 秩父嶺よ
うるわし埼玉その中央に
歴史を誇る 栄光の都市
輝く輝くわれらの東松山



松のみどりはさわやかに
箭弓の森は陽に映えて
恵みも豊かなこの田園に
しあわせを呼ぶ 澁刺の都市
輝く輝くわれらの東松山

新しい星空を征く
たがいに誓う きみとわれ
生産の歌は今ぞ高らかに
あしたを拓く 逞まし都
輝く輝くわれらの東松山

昭和45年5月2日 制定



市章

Emblem of Higashimatsuyama City

昭和29(1954)年9月13日制定。マツヤマの「マ」を3つ組み合わせ、全体的に「東」を形づくり、中央から三方へ分かれる線で「山」を表現しています。さらに突き出た三線は「人」も表現しています。

一本でも欠けるとバランスがとれなくなることから、お互いに支え合い、協力しながら東松山市をつかっていこうという願いが込められています。

東松山市マスコットキャラクター まっくん・あゆみん

Higashimatsuyama City Mascot Character Makkun/Ayumin



平成23(2011)年9月5日誕生。頭には市の木「松」をイメージした緑色の頭巾と市の花「ばたん」、そしてばたんの葉をかたどった羽が特徴です。体は名物「やきとり」につけるみそだれの壺で、ウォーキングシューズをはいて市内のイベントに元気に参加します。



市の花 ばたん

Flower of Higashimatsuyama City : Peony



市の木 松

Tree of Higashimatsuyama City : Pine Tree

市制施行20周年を記念して昭和49(1974)年5月1日制定。

姉妹都市



ナイメーヘン市(オランダ王国)

Sister City: Nijmegen (Kingdom of the Netherlands)

平成8(1996)年7月17日提携。世界最大のウォーキングの大会「インターナショナル・フォーデーズ・マーチ」が行われるナイメーヘン市。ウォーキングをはじめ、多様な分野で交流を深めています。

友好都市



ウォンジュ 原州市(大韓民国)

Friendship City: Wonju (Republic of Korea)

平成19(2007)年11月1日提携。韓国国際ウォーキング大会を開催する原州市と日本スリーデーマーチを開催する東松山市は、国際ウォーキング大会を通して、両市の友好親善交流を進展させています。

Higashimatsuyama MAP



※ 丸数字は写真説明につけられたMAP番号です

地場産品 Local Products



純米吟醸酒 比企の春
東松山産のコシヒカリを100%使用したやや辛口の純米吟醸酒。ほのかな香りと軽快な飲み口が特徴です。

昔から市民に親しまれてきた名物・やきとり、地場産の農産物を使用した加工品など、東松山市ではさまざまな「おいしい!」を味わうことができます。

Higashimatsuyama City offers various delicious food items, including a citizens' favorite, yakitori (char-grilled pork cheek meat), and processed foods that use local agricultural produce.



手づくり味噌
地場産の大豆・米を使用した、塩分控えめの味噌。無添加で、埼玉県のふるさと認証を受けています。



味噌だれ焼きそば
東松山名物やきとりの特徴である「みそだれ」をからめ、豚のカシラ肉を用いたB級グルメ。大きめの肉の歯ごたえは抜群です。



なしジュース・なしジャム
平野地区の東平で生産された梨の味をそのまま楽しめる逸品です。



せんべい
地元産のおいしいお米を使用したせんべい。手焼きならではの焦げ目とパリッとした食感を楽しめます。

やきとり
豚のカシラ肉を炭火でじっくり焼いた東松山名物やきとり。辛味の効いたみそだれが食欲をそそります。東松山駅を中心に、やきとりのお店は約100軒あります。

